

滋賀から始める 中小企業の環境保全

小さな取り組みでトンボを守る

企業が取り組むべき環境対策の1つに、「生物多様性保全」があります。しかし滋賀の中小企業関係者を中心に、「具体的に何をどう取り組めばいいのかわからない」「そもそも取り組まないと自社にどんなデメリットがあるのか」といった声もしばしば聞かれます。

今回の野外セミナーでは、事業所内や事業所周辺の自然の保全・再生に取り組み、環境省の「自然生サイト」に認定されている企業に実際足を運び、現場の様子を見学したり、担当者の方にお話を伺ったりします。

すでに生物多様性問題に関心があるという方はもちろん、これから生物多様性問題について学びたいという企業関係者や一般の方も大歓迎です。中小企業の方も含め、ぜひ気軽にご参加ください。

日時

2025年6月10日(火)
13:30~16:30

定員・申込期限

30名・6月8日(日)まで
※満席になり次第、受付終了

場所

積水樹脂株式会社 滋賀工場
竜王製造所(竜王町鏡 731-1)

参加費

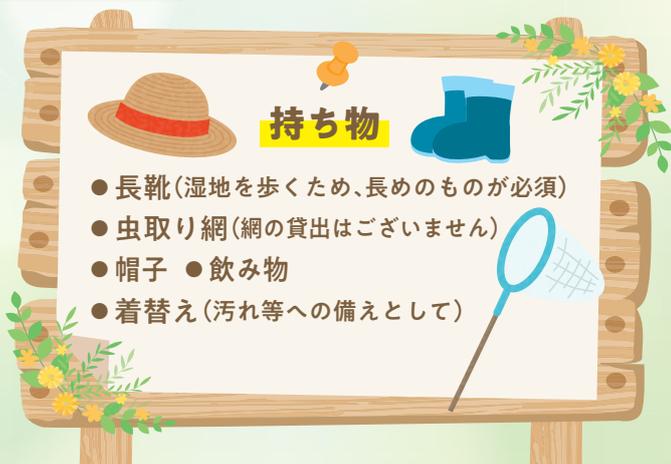
SGN会員・学生:無料 一般:1000円
※6/8までに銀行振込をお願いいたします。

【振込先】: 滋賀銀行 県庁支店 普通 506188
シャ) シガグリーンカッドウネットワーク

自動車でお越しの場合、駐車場は無料です。
(駐車場ご利用の場合は、お申込み時に、その旨、お申し出をお願いいたします)
※公共交通機関ご利用の場合、JR 野洲駅より(13:05 発)
「三井アウトレットパーク(美松台経由)」
近江バス(近江鉄道)乗車⇒「鏡工業団地」下車

申込方法は下記 URL または二次元コードから
お申し込みください。

<https://forms.gle/hFZkFqS58sFWym816>



持ち物

- 長靴(湿地を歩くため、長めのものが必須)
- 虫取り網(網の貸出はございません)
- 帽子 ● 飲み物
- 着替え(汚れ等への備えとして)



講師紹介

株式会社IHI
社会基盤事業領域事業
推進部防災・減災
ソリューショングループ
グループ長



吉田 公亮氏

2007年に株式会社IHIに入社、技術開発本部にてエネルギー機器に関する研究開発に従事。2018年に企画部門に異動し、技術戦略の策定や新規研究開発テーマの探索・立案を担当。2024年より現職。利水・治水に関する新規事業開発に取り組む。2022年から社内副業の制度を活用し、東近江市で小さな自然再生を実施中。

積水樹脂株式会社
コーポレート戦略本部
安全・品質・環境部



稲垣 和美氏

『2014年より現在の部署に配属となり、生物多様性保全活動を中心とした環境業務に従事。社会貢献活動や環境交流会など他社との繋がりにより、企業連携「生物多様性びわ湖ネットワーク」の発足に携わる。2023年から環境省自然共生サイトの試行、認定申請を主となり担当する。』

自然共生サイトとは？

令和5年度から「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を、環境省が「自然共生サイト」に認定。令和7年度からは、地域生物多様性増進法に基づき認定された実施計画の実施区域も「自然共生サイト」となる。（参考：環境省 HP）

開催地紹介

積水樹脂株式会社は1954年の創業以来、安全・安心・環境保全に貢献する事業を展開しています。2023年10月6日、滋賀工場と東近江市の物流センターの生物多様性保全エリアが環境省の「自然共生サイト」に認定されました。敷地内の生態系保全や環境教育の場として活用されています。また、ダイハツ工業株式会社や株式会社ダイフクと共に「生物多様性びわ湖ネットワーク」を築き、『トンボ100大作戦』でトンボを守る活動も進めています。



プログラムスケジュール

13:30 現地集合

13:30 IHI株式会社 吉田公亮氏 事例紹介
14:00 「東近江市と連携した小さな自然再生の取り組み」

14:00 積水樹脂株式会社 稲垣和美氏 事例紹介
14:30 「積水樹脂における生物多様性保全の取り組み」

14:30 自然共生サイト（鏡エリア）見学
16:00 ※雨天の場合、時間短縮の可能性有り

16:00 意見交換
16:30

16:30 現地解散

